

Kumenan Press



久米南町立久米南中学校 校長室便り

No.18 2019.8.30

つけさせたい力と工夫

1学期教育活動アンケートから～1年生保護者編～

どのような力をつけさせたいですか？ そのために家庭で気をつけていることは？

自分のことは責任をもって考え行動するよう、必要以上に口出ししない。

自主性

勉強も大事だが、人間力がつけられるよう、自分の考えをもって行動できる人になってほしい。

TV、ゲーム、寝る時間など、子どもが自分で考えて動く。

メディア利用のルールを決めてはいますが、守れていないことが多いので、再度決めて声をかけていこうと思います。

自分の将来に向けて目標をもって、勉強に、部活動に頑張ってもらいたい。

勉強の面においては、何のために勉強をしているのかを考え、その後続く進路や仕事に目を向けさせたい。生活面においては、精神的自立を少しずつ進めたい。

読解力
集中力
文章力

長い休み時、滴一滴の視写に数日取り組んでみました。

近い将来高校受験という話をし、新しい世界に躊躇しやすいため、何事も早めにその先を知らせている。その時々に応じて、見通しやプラス・マイナス面を伝えているつもり。

考える力
生きる力

子どもが質問してきた内容が自分で解決できることであれば、答えずに自分で考えさせている。（反対に問いかける）食べることで、生きることで大切なことは何か？いつも家族で話している。

子どもの思いに共感する。（学校の決まりについて）盲目的にルールを守るのではなく、なぜなのか？と思ってほしい。

疑問をもって確かめる力をつけて、自由に生きてほしい。

携帯電話ばかりでなく、もっと人と人とが会話をし、コミュニケーションが図れる力をつけてもらいたい。

年齢がさまざまな人と交流することがあるので、できるだけいろんな会話をしてみようと思っている。

まずは、メディアの時間を守るよう、本人に注意していますが、まだこれから、努力します・・・。

ストレスを自分で発散できる力。ルールを守る力。人とのつながりを大切にする能力（コミュニケーション力）。

「つけさせたい力」では、この他に「自己肯定感」「自信」「社会で生き抜く力」「自律・自立の精神」「生活力」「元気パワー」「他人を思いやる力、話し方」「進んで勉強する力」「招来の夢へ近づける学力」等、保護者の皆様の思いをたくさん届けていただきました・・・続きは次号で。